



けすぞう新聞

2021年10月発行
NO.46
播磨町消防団女性分団

播磨町消防団女性分団団員募集

地域の防災にあなたのチカラを貸してください

消防団の活動には、女性ならではの活動も多く、たくさんの女性団員が活躍しています。働いている方も、学生の方も、主婦の方も、多くの女性のチカラが消防団で輝いています。

◎こども防災キャンプ(2019年7月27日、28日)

蓮池小学校児童の父親有志でつくる「灯足る(ほたる)の会」の皆さんが企画されているイベントです。女性分団は2日目の28日に防災学習の一環として防災劇「おしえて!のらえもん」と防災クイズ、心肺蘇生法の実演を行いました。



「あっぱくん」を使って心肺蘇生実演

人間の胸骨圧迫の圧力に近づけたハート型の心臓部を押してトレーニングを行います。正しい力で圧迫すると、内蔵された鳴き笛が鳴ります。みんな、コツを掴んでうまく笛が鳴りました。

心肺蘇生法



女性消防団員数の推移

総務省消防庁ホームページより



消防団員数が減少する一方で、女性消防団員数は年々増加しています。令和2年4月1日現在、27,200人(全体の3.3%)、女性消防団員を採用する消防団の割合は、75.1%となっています。女性消防団員は、地域の実情に応じて、消防団本部付けの採用とされたり、各地域を管轄する分団に所属したり、女性のみで組織する分団に所属したり、活躍の形態はさまざまです。

女性の持つソフトな面をいかして、住宅用火災警報器の普及促進、住民に対する防災教育及び応急手当の普及指導等においては、特に女性消防団員の活躍が期待されています。

お問い合わせ

所属グループ: 播磨町危機管理グループ
住所: 加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号